

和泉市議会だより



市の花「すいせん」

平成31年第1回定例会を2月20日から3月25日までの34日間の会期で開催しました。

(仮称) 中央消防署及び新庁舎整備事業等を計上した平成31年度当初予算(案)をはじめ、小学校空調整備事業等を計上した平成30年度和泉市一般会計補正予算(第6号)等計46件の議案等を慎重に審査等行いました。

また、2月6日には平成31年第1回臨時会を開催し、市立信太中学校体育館の耐震化等改修工事の請負契約について審議しました。

詳細については本冊子の2ページ以降をご覧ください。

令和元年第2回定例会は6月10日開会の予定です



本会議場風景(平成31年2月20日)

目次

○大綱質疑	市長の市政運営方針に対して行う質問	P.2 ~ 3
○審議結果一覧表	上程議案の可否	P.3
○委員会報告	付託案件の審査結果	P.4
○平成31年度予算審査概要	予算審査特別委員会での質問・討論	P.5 ~ 6
○一般質問	市政全般にわたる質問内容	P.6 ~ 9
○臨時会報告	臨時会の審議結果	P.9
○第2回定例会の予定等	市議会からのお知らせ全般	P.10

たいこうしつぎ 大綱質疑

市長の市政運営方針に対し、会派を代表して質問することで、今回は5人の議員が行いました。
ここではその内容を一部要約して掲載しています。



市政運営方針について

明政会

友田 博文

問 幼児教育・保育の無償化と小学校への空調設備導入についての市の考えは。

答 無償化については国からの通知により10月導入に向け準備を進める。空調設備については完了時期を10月末と想定。

問 池上下宮線についての市の考えは。

答 池上下宮線は伯太工区が開通している。本計画道路は、市域を南北に縦断し、広域緊急交通路である国道26号と国道170号を直結する道路であり、幅員な道路であることから、災害時には避難路や輸送路として活用でき、また地域の交通ネットワークの形成や、まちづくりの観点からも、本市としても重要な道路として認識しており、将来的な見地から大阪府には、必要性を説明し、事業推進を図っていただくよう、引き続き強く要望していく。

要望 池上下宮線は、計画から長期間経過している。市としては最善をつくしていただきたい。



小学校の空調整備・北信太駅前整備について

大阪維新の会

松本 利裕

問 常々、会派要望してきた小学校の空調整備について、計画の前倒しにて実施されるが、この空調整備について、その整備時期と財政負担について問う。

答 完了時期を10月末と想定している。財源については、国庫補助金約2億円、市債約17億円を計上し、交付税約2億5千万円を見込んでいます。

問 北信太駅前整備について基本計画を作成中だが、現在の状況と今後の事業化について問う。

答 3月末策定予定の基本計画に基づき、事業期間15年をめぐりに事業化を図っていく。

要望 大阪維新の会が、常々要望してきた小学校の空調整備について、いち早く取り組んでいただき本当に感謝申し上げます。また、北信太駅前の整備計画については、「話が出ては消えて、出ては消えて」していたが、「今度こそは、絶対に」との市民要望も多く聞いている。早期の実現を強く要望する。



「幼児教育・保育の無償化」対策について

日本共産党

早乙女 実

問 「幼児教育・保育の無償化」は「10月からの円滑な実施に向け、適切に準備を進めていく」とのことだが、給食費の実費徴収によって、現状の保育料よりも、負担増となる世帯が生まれると危惧され、給食費は無償化すべきと考えるがどうか。また、認可外保育所も無償化の対象となるが、その指導監査体制は十分か。さらに、多子減免措置はどうなるか、聞きたい。

答 給食費については国の指針や近隣市の状況を勘案し実費徴収する。また認可外保育所の指導監査等については引き続き5市1町で共同設置の広域事業者指導課で実施する。多子減免については無償化の制度を見極め、実施に向け検討していく。

問 公立保育園の「統廃合計画」の見直しの考えはあるか。

答 「公立保育所・公立幼稚園のあり方」に基づき統廃合民営化等を進める。

意見 「無償化」で、待機児童が増えることが予想される。「統廃合計画」は見直すべきだ。



防災・防犯の充実について

五月会

浜田 千秋

問 災害に強いまちづくりの推進が急務であり、避難に支援を必要とする方々、いわゆる災害弱者を置き去りにしないきめ細やかな支援が必要だと考えるが、どのように施策に反映させていくのかお示しいただきたい。

答 災害時における市民への情報伝達については、広報車両を増大するとともに、ホームページ、フェイスブック、ライン等を活用し、災害関連の情報が広く市民に確実に届けられるよう取り組んでいく。要支援者の方々への対応、福祉避難所整備の充実も含め、防災施策をさらに充実していく。

要望 情報伝達機能の強化や福祉避難所整備の充実などの対策を進めることで全ての人々に対応ができるようになる。障がい者や高齢者に限らず、外国人旅行者などが有効に使える「UDトーク」のような多言語に対応し、なおかつ聴覚障がい者に言葉を文字で伝えるアプリなどの活用を含め、さらに災害に強いまちづくりの推進を要望する。



子育て・教育の
充実について

公明党

永田 香織

- 問** 国で公立小中学校の全ての普通教室の空調設置に向けた緊急対策予算が計上。本市小学校への前倒し設置の工期を聞く。
- 答** 5月中に実施設計を完了予定。工期は夏季休業期間中に開始し、10月末完了を想定。
- 要望** 短縮工期を要望する。
- 問** 子どもの夢応援奨学金制度の対象者や制度の概要を聞く。
- 答** 給付対象者は本市に居住し、経済的に就学が困難な高等学校等の入学資格を有する生徒一人当たり3万円の給付で、給付は所得基準を設け、就学援助費受給基準と同基準とする。
- 問** 教職員の事務作業を補助する「スクール・サポート・スタッフ」が配置されるモデル校を問う。また、中学校の教職員の負担軽減の為、「部活動指導員」の活用等を問う。
- 答** 規模差、効果の違い等を検証する為、小中学校共に大中小規模校各1校ずつ選定、6校に配置予定。「部活動指導員」の活用は国の状況や他の自治体の実施状況を踏まえ検討中。

臨時会審議結果一覧表			
件名		委員会	本会議
工事請負契約締結について（市立信太中学校体育館非構造部材耐震化等改修工事）			可決（全会一致）
定例会審議結果一覧表			
件名		委員会	本会議
平成31年度和泉市当初予算 ・一般会計 ・後期高齢者医療事業特別会計 ・国民健康保険事業特別会計 ・公共下水道事業会計		可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
平成31年度和泉市当初予算 ・公共用地先行取得事業特別会計 ・浄化槽事業特別会計 ・介護保険事業特別会計 ・水道事業会計 ・病院事業会計		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市職員の給与に関する条例及び和泉市職員旅費条例の一部を改正する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市手話言語の理解及び普及並びに豊かなコミュニケーションの促進に関する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
平成30年度和泉市一般会計補正予算（第6号）	【総務安全所管分】	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	【都市環境所管分】	可決（全会一致）	
	【厚生文教所管分】	可決（全会一致）	
平成30年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）		可決（全会一致）	可決（全会一致）
平成30年度和泉市公共下水道事業会計補正予算（第3号）		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市臨時的任用職員の賃金に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市一般職の任期付職員の採用に関する条例制定について		可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
和泉市子どもの夢応援奨学金基金条例制定について		可決（全会一致）	可決（全会一致）
和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について		可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
予算審査特別委員会設置について			可決（全会一致）
【3月25日追加議案】和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について			可決（全会一致）
【3月25日追加議案】平成30年度和泉市一般会計補正予算（第7号）			可決（全会一致）
【3月25日追加議案】平成31年度和泉市一般会計補正予算（第1号）			可決（賛成多数）
UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書			可決（全会一致）
食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書			可決（全会一致）
妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書			可決（全会一致）
上記の他、報告8件、監査報告10件をそれぞれ承認しました。			

委員会報告

閉会中の1月30日には庁舎整備特別委員会を開催しました。2月25日～27日には常任委員会を開催し、第1回定例会で上程された議案を審査しました。ここではその内容を一部要約して掲載しています。



総務安全委員会

平成30年度和泉市

一般会計補正予算

(第6号)について

問 職員の退職手当の積算人数について伺う。

答 当初予算では定年退職の24人分を計上しており、先の12月議会の補正予算では普通退職の10人分の予算を追加し、今回は4人分の普通退職の予算を追加するものである。

問 ふるさと元氣寄附金の組み方について伺う。

都市環境委員会

都市環境委員会に付託された議案、「和泉市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について」、「平成30年度和泉市一般会計補正予算(第6号)」、「平成30年度和泉市公共下水道事業会計補正予算(第3号)」につきましては、それぞれ質疑はなく、全会一致で可決しました。



厚生文教委員会

答 平成31年2月8日から見直しを行い、返礼率(調達率)を3割にしている。仕入価格と送料を合わせて36%とし、業務委託料14%を加えて50%としている。

問 仕入価格と送料を合わせて36%の意味は。

答 見直し前の返礼率の捉え方は、仕入価格と送料を含めて5割で行っていた。見直しでは、総務省から「調達率は3割以下」ということが示されたため、調達率(仕入価格)に送料を加えて36%としている。

庁舎整備特別委員会

和泉市新庁舎基本設計概要(案) 市民説明会及び和泉市新庁舎整備基本設計概要について

問 市民説明会の中で市民の理解が得られていない点はあるか。

答 工事中の工事車両の出入りの仕方について、まず、交差点改良を先に行い、その後庁舎建設を行う。施工業者が決まってから一日あたりの工事車両の台数を示し、地元説明会を行う。

問 交差点改良計画で複合レーンを採用しているが、右折車両

和泉市手話言語の理解及び普及並びに豊かなコミュニケーションの促進に関する条例制定について

問 条例施行後の具体的な取り組みについて伺う。

答 手話が言語であること、また、障がい特性に応じたさまざまなコミュニケーション手段があることを広く知っていただくために、啓発冊子の作成や広報への掲載、各種イベント等での啓発の機会を確保するなどし、理解促進を図っていく。また、意

に対する配慮はできないか。

答 右折車両滞留部分に矢印で路面表記を行う。

問 庁舎敷地内にバス停は。

答 観光バスのような大型バスが駐車できるスペースは確保している。定期バスについては、バス事業者との協議により、敷地内にバス停を設置することはできない。

問 仮設道路敷設工事の際、1号館前の障がい者用駐車場は使用できなくなるのか。

答 使用できなくなるため、八角棟横の公用車駐車スペースに振り替えを行おうと考えている。

3件の意見書を可決

各関係省庁へ送付しました。

- ・UR賃貸住宅ストックの活用を求める意見書
- ・食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書
- ・妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

思疎通支援者の養成や各種コミュニケーション手段を学ぶ場を学校も含めて幅広く取り組むとともに障がい当事者や関係者の意見を聞き、新たな取り組み策の検討も進めていく。専門性のある人材の確保も必要に応じて委託も含めて検討していく。

問 和泉市障がい施策推進協議会の委員構成は。

答 学識経験者をはじめ、関係団体の代表者、福祉サービス事業者等から構成されている。

要望 関係者や当事者の意見聴取をしっかりといただきたい。

平成 31 年度当初予算 総額約1,160億円を可決

前年度当初予算比

- ◇一般会計 644 億円 (2.4% 減)
- ◇特別会計 約 373 億円 (約 5.3% 増)
国民健康保険事業、公共用地先行取得事業、
介護保険事業、後期高齢者医療事業、浄化槽事業
- ◇企業会計 約 143 億円 (約 2.4% 増)
水道事業、公共下水道事業、病院事業

◆委員会構成◆

◎：委員長、○：副委員長、委員は議席順に掲載

◎辻 本 孔 久	○森 久 往	浜 田 千 秋
坂 本 健 治	大 浦 ま さ し	岡 博 子
原 重 樹	石 原 日 出 子	末 下 広 幸
服 部 敏 男	飯 阪 光 典	小 林 昌 子



予算審査特別委員会での質問項目

- ◇教育再生首長会議負担金への公金支出について
- ◇受動喫煙による健康被害防止について
- ◇日本語ボランティア養成講座講師謝礼について
- ◇地域防犯対策事業町会自治会所有防犯カメラについて
- ◇地域防災力育成支援委託料について
- ◇避難行動要支援者支援事業について
- ◇老人集会所男女共用トイレの改善について
- ◇予防接種再接種補助金について
- ◇有料指定ゴミ袋について
- ◇サイクルイベント開催時の環境整備について
- ◇B型肝炎ワクチン接種委託料について
- ◇学校教育支援事業 スクールロイヤーについて
- ◇いじめ防止対策委員会委員報酬について
- ◇多様な障がい者理解教育の取り組みについて
- ◇国民健康保険料金の値上げ問題について
- ◇総合医療センター人間ドック受入れ拡充について

- ◇安全衛生事業 ストレスチェック委託料について
 - ◇ホームページ構築委託料について
 - ◇コミュニティバス運行負担金について
 - ◇青色防犯パトロール活動補助金について
 - ◇防災無線バッテリーの保証と保守契約について
 - ◇障がい者福祉タクシーの助成費について
 - ◇子どもにかかる相談・支援体制の強化について
 - ◇感染症予防対策の子宮頸がんに関して
 - ◇K I X 泉州ツーリズムビューロー負担金について
 - ◇民間ブロック塀等撤去・改修補助金について
 - ◇消防車両のA T化について
 - ◇学校図書館支援司書の報酬計算のあり方について
 - ◇教科「外国語」に向けた本市の取り組みについて
 - ◇奨学金事業 扶助費「給付型奨学金」等について
 - ◇後期高齢者医療事業 軽減特例の見直しについて
- ※委員が行った質問の一部を掲載しています

予 算 討 論

本会議最終日に行われた一般会計及びその他会計の討論を一部要約して掲載しています。採決の結果は審議結果一覧表（3ページに掲載）をご覧ください。

一 般 会 計 予 算

【賛成討論】

■教育・生涯学習環境の充実では、教育の機会均等を図ることを目的に、新たに「子どもの夢応援奨学金基金」を設置。前倒しで小学校全教室空調整備に着手。出産・子育て支援体制の充実では、待機児童解消への取り組みとして中部地域の認定こども園整備を支援。健康・福祉施策の充実では、信太山駅の駅舎バリアフリー化への取り組み。和泉市立総合医療センターの高機能手術室の整備。安全・安心なまちづくりでは、中部地域の防災力強化を目的とした（仮称）中央消防署の整備や災害対策本部が設置される新庁舎の整備への取り組み。にぎわいのあるまちづくりでは、北信太駅前の様ざまな課題解消に向け、駅前広場

【反対討論】

■強制附番制度であるマイナンバー制度に関する予算が計上されている。番号制度と国家身分証制度は世界中にあるが、納税分野に限定している。目的を限定せず官民共通で幅広く利用するため、利用分野が広がれば広がるほどデータ流失の危険度は高まり、詐欺などの経済的損失も大きくなる可能性は否定できない。

泉州東部区域農用地総合整備事業は、農業団地を作り、そこから生産されたものを農業用道路を利用して農産物の集出荷の利便性を高めるという構想だった。しかし、和泉市分の農道の用地交渉がまとまらず、6キロメートル中2キロメートルが繋がっていない状態である。（次ページへつづく）

等の測量及び設計への取り組み。産業振興と地域経済の活性化を図るため、（仮称）和泉商工フエスタを開催する経費も計上されている。重点事業としては、富秋中学校区等における新たなまちづくりを推進する地域まちづくり構想の策定、奨学金貸与を受けた学生等の返還金の一部を補助する奨学金返還支援事業の取り組み等。ESCO事業の導入等歳入の確保に努めていることから一定の評価をする。

■躍進プランでは、市職員を減らし公立を民営化するなどして効果額を満たしてきた。また、使用料等の見直し、老人・障がい者への給付金の廃止、国民健康保険料や公共下水道料金の値上げをするなど市民負担も増やしてきた。さらに、人権という名で同和行政を続けていく立場を許すことはできない。

特別会計予算 企業会計予算

【反対討論】

■国民健康保険事業

都道府県化により、一層保険料の値上げを行っていくことになる。国費を投入し、せめて協会けんぽ並みの保険料にという全国市長会等からの要求に対し積極的なアプローチを求める。

■後期高齢者医療事業

今回の軽減特例の見直しは被保険者の4分の1近くの方に及び、一人あたり5千円を超える負担増となっている。

■公共下水道事業

近年は膜処理技術が飛躍的に進歩し、合併浄化槽による水酸化も下水道による水酸化に引けをとらないとも言われている。将来世代に大きなツケを残さないためにも、ファシリティマネジメント等の手法を用いて行政のスリム化を図るべきだ。



一般質問

9人の議員による市政全般に関する一般質問の内容を一部要約して掲載しています。



窓口サービス向上
「おくやみコーナー」
の設置
明政会 山本 秀明



問 市民の方が亡くなられた際、遺族が市役所で行う行政手続きは、最大で15以上あり多岐にわたっている。現在窓口ではどのように案内しているのか。

答 「葬儀後の手続きについて」の文書での通知と、来られた方には、関係する窓口を案内している。

問 今は高齢夫婦の世帯も多く、高齢者遺族が多岐に渡る手続きを、迷路のような本庁舎で行うのは、大きな負担になっている。三田市等で実施している、遺族が行う複数の行政手続きを、窓口の一元化等により、遺族の負担を軽減する行政サービスである「おくやみコーナー」を本市にも設置すべきと考えるが市の見解は。

答 「おくやみコーナー」の設置により、市民の負担軽減や利便性が図られることから、先進市の事例を調査研究し、遺族に寄り添った窓口の設置に向け前向きに取り組む。

要望 証明書交付サービス体制は、コンビニ交付の導入により、サービスセンター等での交付事業と、現在二重サービスの状態になっている。これらを精査し、統廃合することで削減できる財源で、「おくやみコーナー」等の、新たな窓口サービスを行うべきである。

その他の質問項目

・市町村合併の是非について



北部地域の
まちづくりについて
公明党 石原 日出子



問 JR北信太駅前整備のスケジュールについてお聞きする。

答 事業期間15年をめぐに、短期には、既存駐輪場を暫定移転・解体並びに自由通路のエレベーター設置等によるバリアフリー化。中期には、駅前広場整備。長期には、大阪和泉泉南線から駅前広場までの道路整備、駐輪場の建替え、周辺道路整備を段階的に進めていく予定である。

問 UR都市再生機構が進める鶴山台団地集約型団地再生事業についてお聞きする。

答 事業区域と将来事業区域の2つに分け、先行する事業区域にお住まいの方を対象にアンケートを実施。現在集計と整理を行っている。今後は、先行する事業区域については、平成31年度以降に移転概要説明会を実施。条件提示説明会を経て、条件提示後2年の移転期間を設け事業を実施予定と聞いている。

要望 市として、10年、20年、30年後どうしていくのか、そのためには今、何をどうすればいいのかを明確にし、利便性も向上し暮らしやすくなったと実感できるように、地域住民・UR都市機構としっかり連携をとり進めていただけるよう、強く要望する。

その他の質問項目

・親子支援について



祖父母の孫育て教室

公明党

永田 香織



施設更新における
民間活力の活用
について他1問

大阪維新の会

飯阪 光典



池上曾根遺跡と
大賀ハス

五月会

森 久往



問 女性の社会進出、働き方の多様化、初めての子育てに不安を抱く親も多い。今と昔の子育ての相違を掲載した「祖父母手帳」を作成し、祖父母教室を開催している自治体も多い。本市では、妊娠届出以降に祖父母を対象に子育て教室を実施しているか。

答 祖父母を対象とした教室はないが、両親教室は年25回、祖父母を含む家族を対象に実施。本年度は2名の祖母が参加した。

問 気軽に同じ立場で交流できる、祖父母対象の教室の実施を要望するのはいかがか。

答 他市の取組の情報収集、庁内関係課への相談・調整、その在り方や手法を検討。

問 祖父母の支援が得られない共働き家庭では親の負担が大きい。身近な地域で子育て支援はあるか。

答 地域で子育て支援ができる提供会員と子育て援助を希望する依頼会員を繋げる「いずみファミリーサポート事業」がある。

問 依頼会員、提供会員の条件は。

答 事業者主催の研修をそれぞれの会員が一定時間受講する必要がある。

問 祖父母や地域での子育て支援を得ため、その対応方法等を紹介した「祖父母手帳」等を作る考えはないか。

答 市のHPにも子育てサポートについて掲載を検討する。「祖父母手帳」の作成は既成のガイドブックへの掲載等を研究する。

問 昨年12月に水道法が改正され、その背景には、水道事業の経営状況の悪化があげられ老朽管の更新が進んでいないことから、本市の耐震管への更新の現状を伺う。

答 年間老朽管更新延長は約6・5キロメートルで、全ての更新には約70年を要する。

問 市民生活に直結する大切なライフラインであるにも関わらず、近い将来に発生するといわれる大規模な地震への備えとしては不十分と考える。一斉更新を検討すべきと考えるが見解はいかがか。

答 工事規模を大きくし一括発注することで、事務の効率化や工事費を安価にできるメリットもあるが、地元業者育成の観点からは受注機会の減少等デメリットもある。

問 民間活力の活用として新たな手法である「バンドリング方式」を用いることで民間の資金やノウハウを活用した事業を進めることができ、地元業者参加型とすることで、これまでと同様に地元業者の工事への関与も継続できると考えるが、見解は。

答 老朽管が今後増加する現状を踏まえ、一つの手法として、動向を注視し研究する。

要望 今後、多くの公共施設・インフラの更新が必要となるが予算の制約により時間がかかる。「バンドリング」により、行政・地元業者・市民の三方良しとなる手法による迅速な対応での施設整備を要望する。

問 池上曾根遺跡とはどのような遺跡か。また、今後どのように整備するのか。

答 和泉市池上町と泉大津市曾根町にまたがる集落遺跡で、今から、およそ2000年前の弥生時代に大いに栄えた。史跡整備事業として、いずみの高殿ややよいの大井戸などの復元を進め、平成13年に史跡指定地の3分の1が史跡公園としてオープンしたものである。また、今後文化財保護法の改定を踏まえ、保存活用計画を策定し整備をすすめていく。

問 大賀ハスとはどのようなハスカ。

答 大賀ハスとは、昭和26年に、理学博士の大賀一郎氏が、千葉市にある東京大学の農場の縄文時代から弥生時代にかけての地層から、3粒のハスの種を発見し、栽培したところ、そのうち1粒が見事に開花し、博士の名にちなんで「大賀ハス」と名付けられ、昭和29年には、千葉県指定天然記念物に指定されている。6月下旬から7月上旬の早朝に、大きなピンク色の鮮やかな花を咲かせることで知られている。

要望 池上曾根遺跡の環濠を活用し、水辺ゾーンを復元し、そこに2000年前の大賀ハスを栽培することによって、弥生文化の花咲いた池上曾根の地から全国に古代ロマンを発信し、地域振興、観光振興に活用していただきたい。



スポーツごみ拾いで
楽しくキレイに

明政会 大浦 まさし



問 スポーツごみ拾いは、「ゴミ拾いはスポーツだ！」を合言葉に、拾ったゴミの量で順位を競う楽しみながら美化に貢献するスポーツだが、市はこの競技の存在は知っていたか。

答 詳細内容については存じ上げていない。

意見 では私から説明させていただく。既存の環境貢献活動にスポーツを合わせたこの活動を、市民の皆さんに対して呼びかける理由として次の4つのことを期待している。

①ボランティアやゴミ拾いへの参加の動機にしていた。②街をあらためて知るきっかけにしていた。③街を好きになるきっかけにしていた。④健康促進にと展開を期待している。また、このスポ GOMIについては3つの特徴がある。①どこでも開催できる。②誰でも参加できる。③地域を巻き込む。これなら和泉市でもすることができ。和泉市では、中央分離帯やバス停周り、歩道と車道の植え込みにゴミが本当に多く目立つ。このままではいずみアピール課の努力で和泉市に外国人が来訪し始めたときに、和泉市のゴミの多さに驚くと思われる。外国人の来訪に力を入れると同時に、来ていただいても恥ずかしくない街を作っておくべきだ。

その他の質問項目

・認知症対策について



性的マイノリティ
への人権保障

日本共産党 早乙女 実



問 市LGBT相談窓口は、外部の専門団体紹介だけだ。市独自の相談場所設置は。

答 性的マイノリティ（少数者）の相談には、専門的研修を受講した担当職員が対応し、内容に応じて府や専門機関の相談窓口を案内しており、現時点では独自の相談場所設置の予定はない。

問 市内公共施設トイレの啓発や、市の申請書様式等から、不要な「性別記載」をなくす改善はすすんでいるか。

答 平成29年10月に各施設所管課に、多目的トイレがある場合、「どなたでも利用できます」の表示を依頼した。申請書様式等の記載見直しは、平成30年1月に関係各課に性別欄削除の可否の照会を行い、10件の申請書について見直す旨の回答を得た。

問 堺市は4月から「パートナーシップ宣誓制度」を導入するが、和泉市の制度導入への考えを聞きたい。

答 和泉市は性的マイノリティに関する問題について、理解や関心を深めるための啓発事業を実施している段階である。今後市民の理解を深めつつ、国や府、近隣市町村の動向も見ながら、「パートナーシップ制度」について、調査・研究を行いたい。

要望 総合医療センター手術同意書や市営住宅入居等は、同性パートナーでは認められていない。早期導入を要望する。



ホストタウンと
ミュージアムタウン
について

明政会 スペル・デルフィン



問 本年1月に開催された信太山クロスカントリイ大会の参加状況は。

答 参加者は1,727名である。

問 ニューススポーツの取り組みは。

答 ニューススポーツ教室を月に1回実施。

問 ホストタウンとは。

答 日本の自治体と、オリンピック・パラリンピックに参加する国が、スポーツ、文化、経済など通じて交流し、地域の活性化を目的とした制度である。

問 事前ホストタウンは大掛かりとなるが、事後ホストタウンなら実現可能と思いい、セネガル大使館で大使と話してきた。外国人オリンピックの本市来訪時に通訳が必要となるので、国際交流員CIRを活用しては。

答 通訳ボランティアで対応しており、CIRの採用の予定はない。

問 ミュージアムタウンとは。

答 久保惣記念美術館を中心に半径2キロメートルをミュージアムタウンと設定し、定住志向の向上、交流人口の拡大とまちのブランド化を図る取り組みである。

問 今年度の取り組みは。

答 壁画アート30箇所と松本零士氏や弘兼憲史氏の立体造形物2基などである。

要望 観光振興等に本気で取り組み、住んで良かったと思える和泉市にしてほしい。



認知症について

無会派

小林 昌子



臨時会報告

問 認知症が心配な人や家庭に開かれているオレンジカフェの数と助成は。又、カフェの旗に認知症の文字があり、認知症になった人が行く所と誤解があるが、改善は。

答 計10箇所、助成はのぼり旗、市のHPやチラシ等への掲載、ボランティアへのエプロンの貸与等がある。又、認知症とオレンジカフェとの繋がりがまだ周知されていないと思うので、当面今の表示としたい。

問 ある市では認知症になっても困らないよう、なじみの暮らしやこだわりを記入するオレンジ手帳や、より良い医療や介護を受けるためのオレンジ連携シートの活用、普及を図っている。発行の予定はあるか。又、道に迷った時に事故を起こした場合に適用する保険を自治体負担で加入できないか。

答 手帳やシートは無いが、認知症の段階によるサービスや誰に相談すればよいかを整理し、適切な支援につながる一助として「認知症ケアパス」を4月発行予定である。保険は神戸市が市民税に一人年間400円上乗せし、限度額2億円の損害賠償保険や死亡給付金3千万円の制度を整備している。全国的な動きを注視したい。

要望 ある市では登録者の2倍の150人が加入する予定で、物損事故最大1億円の保険料を自治体負担とし27万円を計上した。本市でも検討してほしい。

信太中学校体育館非構造部材耐震化等改修工事が進められてきましたが、平成30年9月に発生した台風21号の影響で、体育館の屋根の半分以上が損壊し、工事内容に変更の必要が生じました。授業や行事（卒業式）など学校運営に与える影響を最小限に抑え、平成30年度中に工事が完了するように、2月6日に臨時会を開催し、議案「工事請負契約締結について（信太中学校体育館非構造部材耐震化等改修工事）」について、次のように質疑を交わし、全会一致で即日原案どおり可決しました。

ここではその内容を一部要約して掲載しています。

問 議会の議決を要するようになった理由について伺う。

答 12月27日に変更契約を行った時点での予定価格（設計金額）は1億5千万円未満の1億4,806万8千円であったが、台風に被災したことによる変更や体育館入り口戸の工事内容に変更の必要が生じ、予定価格（設計金額）が1億5千万円を超えることが確定したため、議会の議決を要することとなったものである。

要望 体育館の屋根がほぼ無い状態であったため、ステージ下の基礎の木材までが雨に濡れ交換する必要が生じたということだ

が、ブルーシートで養生して2次被害が生じない処置はできたと考える。今後、被害の拡大を防ぐことのできる対策を講じていただきたい。

問 3月13日に中学校の卒業式が開催されるが、それまでどの程度工事が完了しているのか。

答 現時点の予定では、内装では床シート張り工事が未済、外壁工事並びに外構工事が未済となる可能性がある。

要望 現3年生は体育祭も中止となり、何とか卒業式は3年間過ごした中学校で開催させてあげたいと誰もが思っている。卒業式では十分に安全対策を行い、無事故で工事が完了するよう要望する。

問 12月27日に行った屋根の工法変更の理由について伺う。

答 もともと既存の屋根があるという前提の中で、その上に新たにカバーの屋根をカバーするという工法を予定していたが、台風に被災したことで屋根自体が大きく損壊したため、新たに鋼製屋根を一から設置するという工法に変更したものである。

意見 見通しが甘かったのではないか。今後はしっかり内容を精査して取り組んでいただきたい。

要望 3月11日に公立高校の入試が控えているため、卒業式の前日1回しか体育館を使っている予行練習ができないと聞く。安全性に配慮しつつ、可能な限り工事進行の管理を行っていただき、一日でも早く使用可能な状態にしていいただきたい。

議会の情報を発信



◇市議会ホームページ

・議会中継

本会議や委員会の様子をライブ中継しています。録画映像は会議終了から3日程度でご覧いただけるようになり、1年間見ることができます。

・一般質問・大綱質疑要旨

議員が行う質問項目を定例会ごとに掲載しています。

・会議録速報版

会議を開催してから約1ヵ月後に校正前の会議録を公開しています。その後、正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

・会議録の検索

過去に開催された会議内容を発言者やキーワード、開催年などで検索することができます。

・議員名簿（個人詳細ページ）

各議員の詳細を見ることができます。

市議会ホームページはこちら。



和泉市議会だよりを「マチイロ」で配信

今号より、スマートフォン・タブレット端末用アプリ「マチイロ」で和泉市議会だよりをご覧いただけるようになりました。

アプリをダウンロードして登録するだけで、いつでも自治体が発行する広報紙を読むことができます。

※登録・利用は無料。
通信費は利用者負担。



傍聴のご案内

・議 場 … 1号館4階【定員40名】

入口は1号館3階の税務室資産税担当横です。
車いすの方は議会事務局までお越しください。

・委員会室 … 3号館3階【定員7名】

※受付時間は会議開会時間の15分前からです。
※定員を超えた場合は本会議については委員会室、委員会については議会会議室で傍聴できます。

第2回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間に変更される場合がありますので、詳しくは電話：0725-99-8154 議会事務局へお問合せください。

日 程	会 議	場 所	開会時間
6月 3日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
6月10日(月)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
6月13日(木)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月14日(金)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月17日(月)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月19日(水)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
6月25日(火) ～27日(木)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
6月28日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時

第1回定例会・委員会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者(※1)
本 会 議	2月20日 ～3月25日	28人	24人
常任委員会	2月25日 ～2月27日	2人	51人
予算審査 特別委員会	3月5日 ～3月11日	6人	99人
庁舎整備 特別委員会	1月30日(※2)	1人	5人

※1 開催日ごとのライブ中継閲覧者数のうち、最大アクセス時の人数を累計したものです。

※2 閉会中に開催しました。

市議会へのご意見をお聞かせください

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。
電話、ファックス、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725-99-8154 (直通)

FAX：0725-43-4525

HPアドレス：http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html

